

# 第11回みんなの寺子屋

## テーマ 今、あらためて考える 「お参りする」ってどういうこと？

お寺の本堂やお内仏(お仏壇)の前に座り、手をあわせお念仏を申すことを「お参りする」と言います。真宗のご門徒は、この行為に大きな意味を見出してきました。

長い歴史の中には、国策によりお念仏を禁止しようとする時代もありました。しかし、その都度、意義を申し、命がけで大切に守ってきました。

人々は、「お参りする」という行為に対し、どんな価値を見出し、何を大切にしてきたのか？

このたび、「お参りする」ということをキーワードに、その大切さを考える法座を開催します。どなたでもご参加いただきます。お気軽にご参集ください。

(※小さなお子様連れの方も、お気軽におこしください。)

日時 平成30年6月28日(木)  
午前10:00～12:00(受付9:30～)

場所 真宗大谷派**皆福寺**(豊田市幸海町神田9)

講師 **鈴木 知見 師**(安城市 寶林寺住職)

会費 **お賽銭**(お気持ちで)



**主催:真宗大谷派岡崎教区 松平地区寺院(坊守会)**

信光寺・教恩寺・蓮生寺・専光寺・法徳寺・法興寺・徳山寺・顕正寺・長慶寺・皆福寺

問い合わせ(皆福寺) ☎ : 0565-58-2196